

重日本車両

NIPPON SHARYO
PHOENIXシリーズ

DH758-160M

【オフロード法排出ガス規制適合型】



オフロード法適合



全体外觀図
(M115DS)

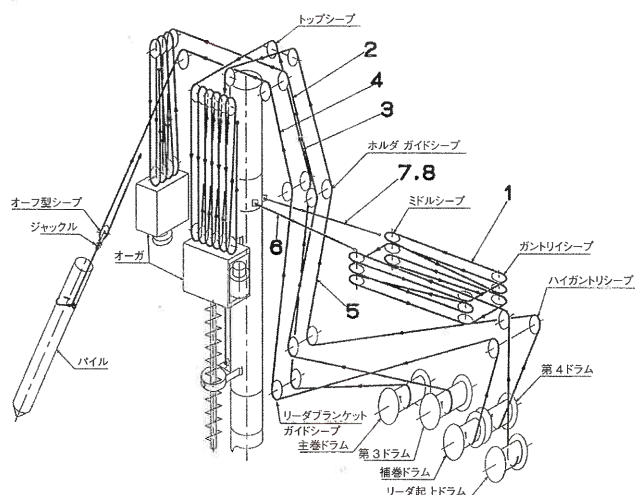
新たな可能性をその手に 世界最大級の杭打機誕生

基礎工事の大型化・高深度施工に対応する新型杭打機の登場です

フロント構成図 M115DS

21m	(ペンダントロープ)φ40 (ステー)φ457.2 (リーダ)	
24m		
27m		
30m		
33m		
36m		
39m		

ワイヤーロープ M115DS



ドラム名称	ロープ径 (mm)	ロープ長さ (m) (推奨/最大)	標準ラインプル (KN)
主巻ドラム	φ20	501/569	123
補巻ドラム	φ20	103/122	111
第3ドラム	φ20	501/569	123
第4ドラム	φ20	143/170	111
リーダ起上ドラム	φ20	162/189	—

※ドラム溝付き(本体生産の時点なら溝無しも対応可能です。)

リーダ長さ	21M	24M	27M	30M	33M	36M	39M
ペンダントロープ 3.83M	2	2	2	2	2	2	2
ペンダントロープ 3M	2	4	2	4	2	2	4
ペンダントロープ 6M	0	0	2	2	4	4	4

本体仕様

本体形式		DH758-160M
主要寸法	全幅	(クローラ縮小時) 3480mm
	クローラ全幅	(拡張時) 4860mm
		(縮小時) 3480mm
	クローラ中心距離	(拡張時) 4000mm
		(縮小時) 2620mm
	クローラ・シュー幅	860mm
	クローラ全長	6250mm
	タンブラ中心距離	5225mm
	最低地上高さ	374mm
	キャブ幅	3220mm
作業速度	キャブ高さ	3396mm
	ガントリ高さ	(作業時) 8124mm
		(格納時) 3392mm
	後端旋回半径	(ガントリ格納状態) 6477mm
		(作業時カウンタウエイト) 5283mm
	後端地上高さ	1344mm
	主巻、第3 ロープ巻上速度	(低速) ※39(3.9)m/min
		(高速) ※78(7.8)m/min
	主巻、第3 ロープ巻下速度	(低速) 39(3.9)m/min
		(高速) 78(7.8)m/min
機関	補巻、第4 ロープ巻上速度	※42(4.2)m/min
	補巻、第4 ロープ巻下速度	42(4.2)m/min
	リーダ起伏 ロープ巻上速度	※40(4.0)m/min
	リーダ起伏 ロープ巻下速度	40(4.0)m/min
	旋回速度	※1.8min ⁻¹
	走行速度 高速/低速	※1.1/0.8(0.11)km/h
	登板能力(本体のみ)	40%
機体質量		54.1t
カウンタウエイト		21.9t (5.5t+2.7t×2+3.6t+7.4t)
標準リーダ(長さ)		21m
全装備最大質量(走行限界)		162t
接地面積		89870cm ²
接地圧(全装備最大質量時)		174kPa(1.78kgf/cm ²)
機関	製造会社	日野自動車(株)
	機関名称	J08E-TM 型ディーゼルエンジン
	形式	4サイクル水冷頭上弁直列縦型 直接噴射式、過給機付、給気冷却式
	定格出力	159kW(216PS)/2000min ⁻¹
	最大トルク	797N・m(81.3kgf・m)/1600min ⁻¹
	燃料消費率	208g/(kW・h) (153g/PS・h)
	蓄電池	24V・120A・h×2
燃料タンク		250L

※印は、負荷により変化します。
()内数値は、微速制御の最小値を示します。

杭打機能力表 (M115DS)

ハンマ				オーガ				リーダ		バイル		直杭打ち 安定度				機械 総質量		平均 接地圧		最大 接地圧	
形式 (クラス)	質量 t	キャブ 質量 t	バイル 中心 距離 mm	掘進機構		スクリー		長さ m	長さ m	質量 t		バイル有(走行時)		バイル無(走行時)		バイル有 t	バイル無 t	バイル有 kPa(kgf/cm ²)	バイル無 kPa(kgf/cm ²)	バイル有 kPa(kgf/cm ²)	バイル無 kPa(kgf/cm ²)
				形式 (クラス)	質量 t	長さ m	質量 t					前後	左右	前後	左右						
NH-100	22.5	3.5	800	—	—	—	—	39	29	10		5.5°	9.8°	13.0°	18.2°	155.2	145.2	169.2 (1.73)	158.3 (1.62)	384.1 (3.92)	289.5 (2.95)
NH-115B	27.5	3.5	950	—	—	—	—	36	26	10		5.0°	10.2°	13.0°	20.3°	158.1	148.1	172.4 (1.76)	161.5 (1.65)	435.1 (4.44)	334.2 (3.41)
NH-150B	33.5	3.5	1050	—	—	—	—	30	20	10		5.0°	11.7°	13.5°	23.6°	161.0	151.0	175.6 (1.79)	164.7 (1.68)	489.6 (5.00)	381.8 (3.90)
NH-70	14.3	0.5	0.75	D-150NP	8.2	35.7	9.0	655	39	33	10	5.0°	8.5°	8.5° *	11.6°	163.2	153.2	178.0 (1.82)	167.1 (1.71)	411.9 (4.20)	319.1 (3.26)
—	—	—	—	D-240HP	16.5	28.0	14.8	1000	33	26	10	5.5°	11.6°	7.2°***	11.8°	160.4	150.4	174.9 (1.78)	164.0 (1.67)	452.0 (4.61)	349.6 (3.57)
—	—	—	—	SMD-150HP	16.2	24.3 24.0	10.8 10.1	1000	30	22	10	5.3°	12.6°	7.1°***	12.8°	163.4	153.4	178.1 (1.82)	167.2 (1.71)	497.5 (5.08)	390.8 (3.99)
—	—	—	—	SMD-240HP	17.3	21.3 21.0	12.5 11.8	1000	27	19	10	5.2°	13.8°	7.0°***	14.0°	166.4	156.4	181.5 (1.85)	170.6 (1.74)	545.6 (5.57)	431.5 (4.40)
—	—	—	—	MAC150-3J	9.5	★ 34.5	★ 17.1	900	39	—	—	7.3°	11.3°	7.3°***	11.3°	149.7	149.7	163.2 (1.67)	163.2 (1.67)	327.2 (3.34)	327.2 (3.34)
—	—	—	—	MAC240-3J	11.3	★ 30.8	★ 20.9	900	36	—	—	7.0°	12.0°	7.0°***	12.0°	153.9	153.9	167.9 (1.71)	167.9 (1.71)	376.2 (3.84)	376.2 (3.84)
—	—	—	—	☆SDA240HWP	17.8	25.8 23.0	7.1 8.5	1000	30	—	—	7.1°	12.4°	7.1°***	12.4°	153.4	153.4	167.3 (1.71)	167.3 (1.71)	377.0 (3.85)	377.0 (3.85)
—	—	—	—	☆SDA270HWP	23.1	19.0 16.0	9.7 7.5	1250	24	—	—	7.1°	14.9°	7.1°***	14.9°	156.4	156.4	170.5 (1.74)	170.5 (1.74)	443.1 (4.52)	443.1 (4.52)

注 意

- 本表は水平堅土上における標準カウンタウェイト搭載時の能力を示します。リーダは鉛直仕様です。本表以外の作業条件や特殊工法作業の場合には相談下さい。
- ☆印は荷重平衡式トップシープ仕様の能力を示します。オーガスクリュー欄の★印はロッド長さ・質量を含んでいます。オーガスクリュー欄が2段記載の作業条件は、上段：スクリー、下段：ケーシングを示します。
- バイル無（走行時）安定度欄に「*」、「**」、「***」を付点しています作業条件は、走行安定性の確保により、リーダを後傾させて走行して下さい。【*1～2度リーダ後傾、**2～3度リーダ後傾、***3～4度リーダ後傾】
- 走行時の許容総質量は、最大162tです。
- 装着可能オーガのトルクは、最大294kN・m(30tf・m)です。
- オーガ等の吊りロープは安全率6以上でござ使用下さい。(例：φ20mmロープ<IWRC6×Fi(29)C種>の12本掛けでは、588kN(60tf)が最大です。)
- バイル吊りロープはφ20mm×1本掛けにて5t、2本掛けにて10tまでのバイルが吊り上げ可能です。必ず守って下さい。なお、その他のロープ径使用時や3、4本掛けの際は相談下さい。
- フロントジャッキ使用時のリーダ自立は、標準仕様・簡易式バックテンション仕様はリーダ長さ27m、荷重平衡式バックテンション仕様はリーダ長さ21mまで可能です。
上記より長いリーダの起こし・倒し作業は必ずクレーンにて起伏補助して下さい。(補助吊り能力については取扱説明書を参照して下さい。)
- 許容オーガ引抜荷重（リーダにかけられる荷重）は、標準仕様・簡易式バックテンション仕様は最大735kN(75tf)、荷重平衡式バックテンション仕様は最大1176kN(120tf)です。
オーガ引抜荷重には、オーガ関係フロントアタッチメント質量、土砂、引抜抵抗等を含みます。尚、オーガ引抜荷重が588kN(60tf)を超える場合には機械保護のため、必ずフロントジャッキを使用して下さい。
許容オーガ引抜荷重は、リーダ長さ・掘削中心距離によっては上記最大値以下に制限されます。(詳細は「許容オーガ引抜荷重銘板」並びに取扱説明書を参照して下さい。)

装備品リスト ●:標準 ○:オプション

本体関係

- 1 ドラム:主巻、補巻、第3、第4、リーダ起伏 ●
- 2 第4ドラム半クラッチ ○
- 3 ブレーキペダル組み換え(主巻⇄補巻) ○
- 4 ブレーキペダル組み換え(補巻⇄第3) ○
- 5 微速コントロール ●
- 6 中掘油圧源取り出し ○
- 7 施工管理装置(セコマスター) ●
- 8 OKモニタ ●
- 9 10連コントロールバルブ&8連フロント配管 ●
- 10 前照灯70W×2 ●
- 11 室内灯(蛍光灯) ●
- 12 ワイパー(ルーフ、フロント) ●
- 13 エアコン ●
- 14 強力ヒータ ○
- 15 シガーライター(DC24V) ●
- 16 時計付AM/FMラジオ ●
- 17 マイク&スピーカ ●
- 18 ウインドウウォッシャー ○
- 19 サンバイザー ○
- 20 燃料給油装置 ●
- 21 水準器 ●
- 22 バックミラー(左右各1) ●
- 23 フロアマット ●
- 24 ハウス昇降ラダー(左右各1) ●
- 25 ノンスリップシート(ハウス上面) ●
- 26 サイドフレーム昇降ステップ ●
- 27 ガントリ昇降ステップ ○
- 28 ハウス上部手摺取付 ●
- 29 ハウス周り折りたたみステップ ○

30 運転室内収納棚

- 31 工具収納箱 ●
- 32 カウンタウェイト(21.9t) ●
- 33 アウトリガシリンダ ●
- 34 アンダーカバー ●
- 35 操作盤受(運転室内左上側) ●
- 36 発電機架台 ○
- 37 油圧ユニット架台 ○
- 38 オーガ制御盤受 ○
- 39 中掘工法エアー配管 ○
- 40 付属工具 ●
- 41 トランスポートパーツ ●
- 42 ドラム:主巻、第3(溝無しタイプ) ○

安全装置

- 1 旋回警報ランプ&ブザー ●
- 2 旋回ブレーキ&警告ランプ(運転室内) ●
- 3 旋回ロック&警告ランプ(運転室内) ●
- 4 旋回ボイスアラーム ○
- 5 走行ボイスアラーム ○
- 6 ブレーキ掛け忘れ防止警報(運転室) ●
- 7 各ドラムモード切替&表示ランプ ●
- 8 フリーフォール切替 ●
- 9 各ドラム爪ロック ●
- 10 ドラムロック表示回転灯 ○
- 11 過巻自動停止(主巻、第3ウインチ、φ101.6ガイド使用時) ●
- 12 警報機能付リーダ・本体傾斜計 ●
- 13 警報機能付オーガ引抜荷重計 ●
- 14 ルーフガード(強力型) ●
- 15 ゲートロック ●

- 16 エンジン緊急停止スイッチ(運転室内、本体左前方) ●
- 17 消火器(運転室内、左ハウス内) ○
- 18 レバーロック ●

フロント関係

- 1 21mリーダ ●
- 2 延長リーダ(3m、6m)※ステアー、ペンダント含む ○
- 3 フロントジャッキ ●
- 4 フロントジャッキ蛇腹 ●
- 5 リーダ吊り金具 ●
- 6 21mステアー(φ457.2mm) ●
- 7 ステアー吊り金具 ●
- 8 フロントジャッキ吊り金具 ●
- 9 キャブタイヤ吊り ○
- 10 各種工法用トップシープ改造 ○
- 11 荷重平衡式セパレートオーガ用トップシープ ○
- 12 荷重平衡式トップシープアダプタ ○
- 13 フロントジャッキ開閉装置 ○
- 14 各種工法用圧入ブラケット ○
- 15 くさび式リボルバロック ●
- 16 多軸工法用リーダ任意ロック ○
- 17 ホルダロック(輸送時) ●
- 18 ロックオーガ工法用ホルダロック ○
- 19 LG200T(L)昇降式作業床 ○
- 20 荷重平衡式バックテンショナ ○
- 21 簡易式バックテンショナ ○
- 22 警報機能付セパレートオーガ引抜荷重計 ●
- 23 リーダ上部親綱用ボール ○
- 24 リーダブラケット自動脱着 ○
- 25 下部リーダ(下部リーダ装着装置付き) ○



注意

●本カタログに掲載の仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ●本機の取り扱いに際しましては取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。 ●お客様による本機の改造、他機器・機材の付加については保証範囲外としますので、必ず弊社にご相談ください。

製造・販売元

日本車輛製造株式会社
機電本部 <http://www.n-sharyo.co.jp/>

本部/鳴海製作所 〒458-8502 名古屋市緑区鳴海町字柳長80番地 TEL(052)623-3311 FAX(052)623-4349

■営業部/営業グループ	TEL(052)623-3312	■札幌支店	TEL(011)887-5080	■東北支店	TEL(022)288-2530
■東日本グループ	TEL(03)6688-6808	■中部グループ	TEL(052)623-3314	■大阪支店	TEL(06)6341-4455
■福岡支店	TEL(092)572-7332	■広島出張所	TEL(082)545-5162	■高知出張所	TEL(088)884-0350

■お取り扱い店

CAT.No.110B (このカタログの内容は平成23年8月現在のものです)